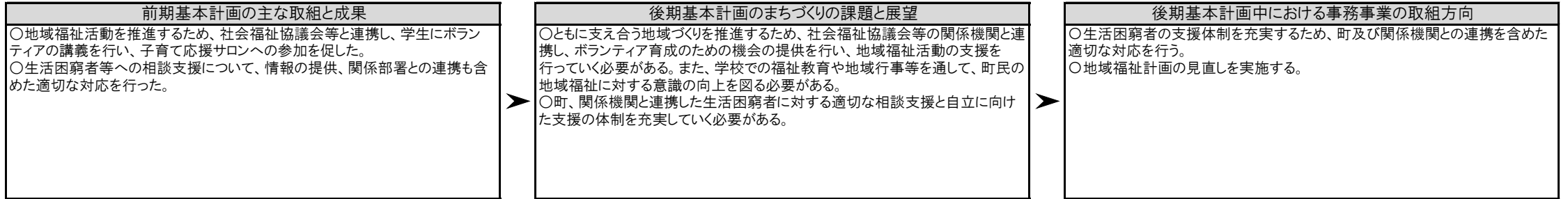
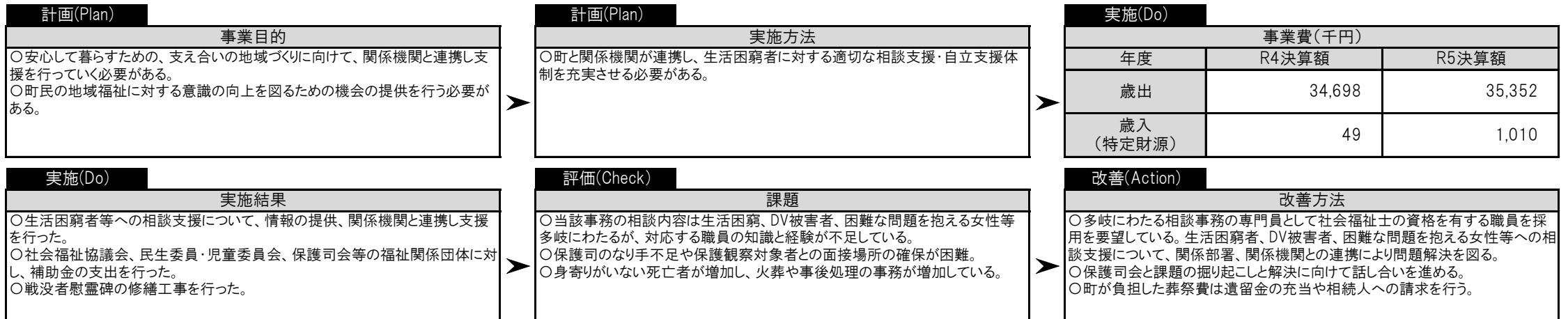


事業名	10310101	社会福祉総務事務	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		—
			根拠法令			予算科目	会計	款	項	目	社会福祉総務費
			行政計画				一般会計	3	1	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり		施策	(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営					

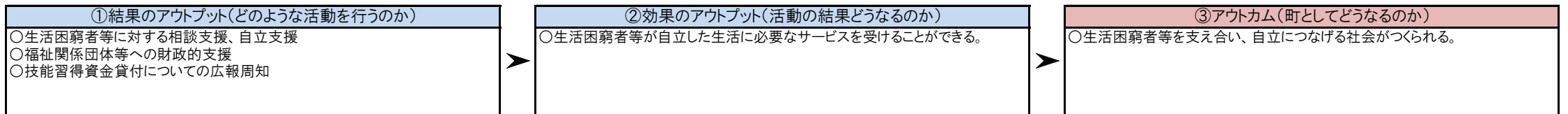
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

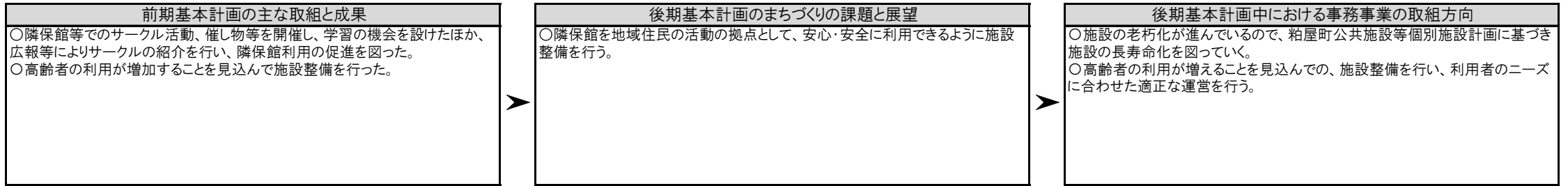


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
生活保護世帯受給率	目標値		2.00	2.00
	実績値	1.81	1.58	
	達成率			
単位: %	目標値			
	実績値			
	達成率			

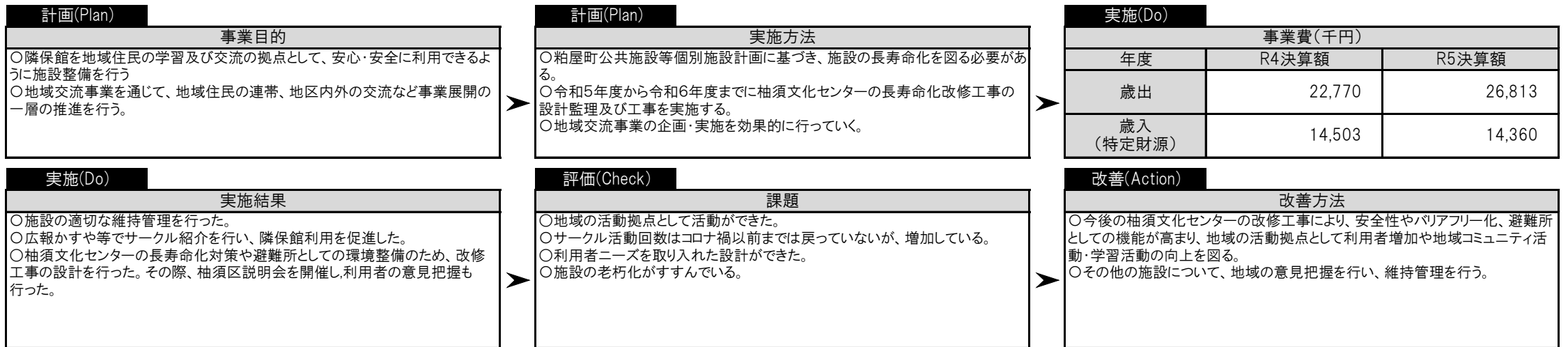
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

事業名	10310201 隣保館等管理運営事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		R5重点
		根拠法令			予算科目	会計	款	項	目	隣保館費
		行政計画				一般会計	3	1	2	
基本目標	1 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち	政策	4 身近な学びと交流があるまちづくり		施策	(1) ライフステージに応じた学びと交流の推進				

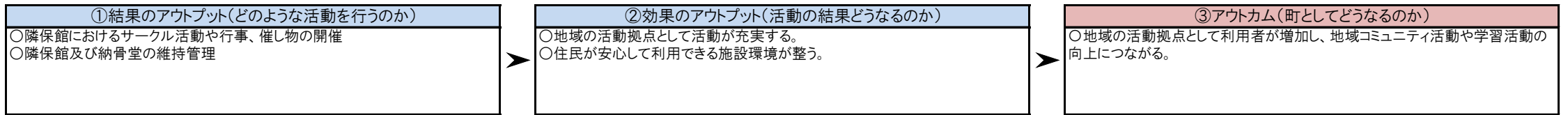
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PDCAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

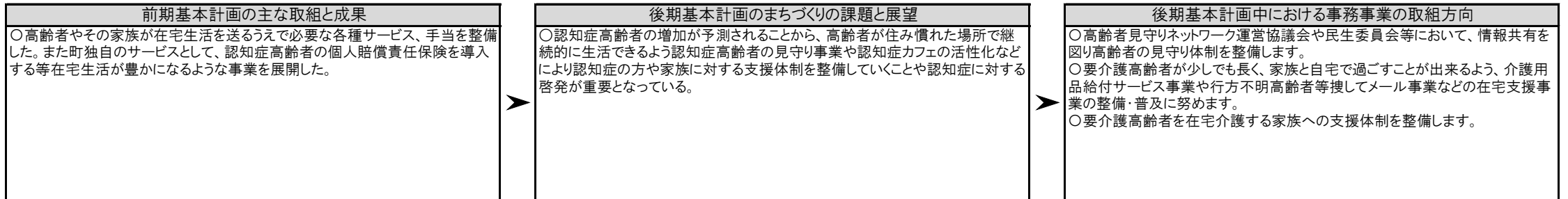


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
隣保館におけるサークル活動実施回数	目標値		800	1,000
	実績値	859	780	
	達成率		97.5%	0.0%
単位: 回/年				
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

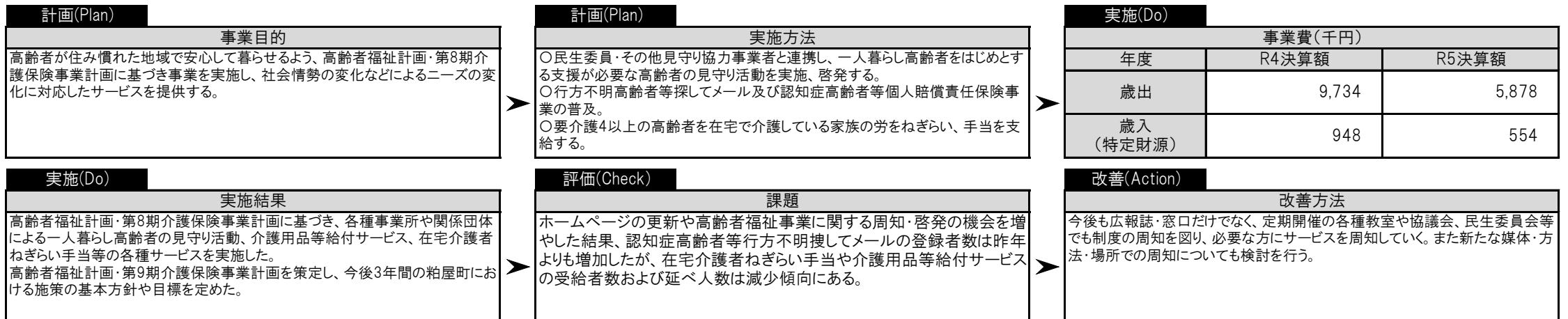
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
施設延べ利用者数	目標値		25,000	32,000
	実績値	30,744	23,156	
	達成率		92.6%	0.0%
単位: 人/年				
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

事業名	10310503 高齢者福祉事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		重点P(安全安心)
		根拠法令	老人福祉法		予算科目	会計	款	項	目	老人福祉費
		行政計画	高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画			一般会計	3	1	4	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり		施策	(2) 住み慣れた地域での生活を支える支援の充実				

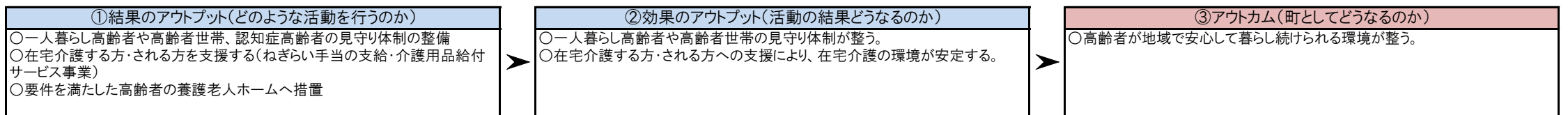
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

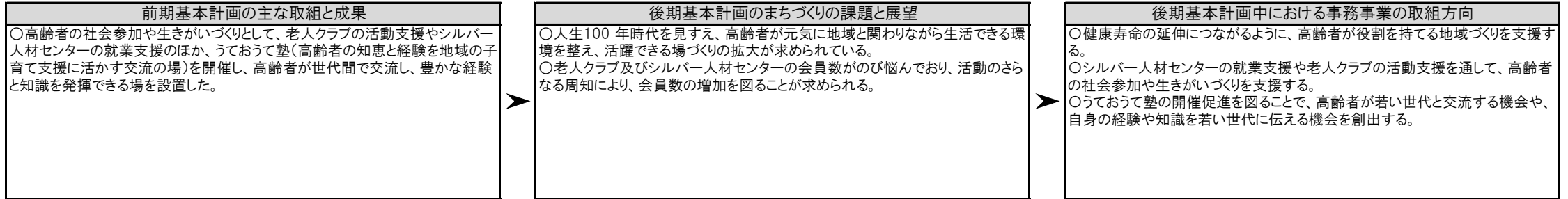


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
高齢者福祉事業に関する啓発(回数)	目標値		4	5
	実績値	2	3	
	達成率		75.0%	0.0%
単位: 件/年				
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

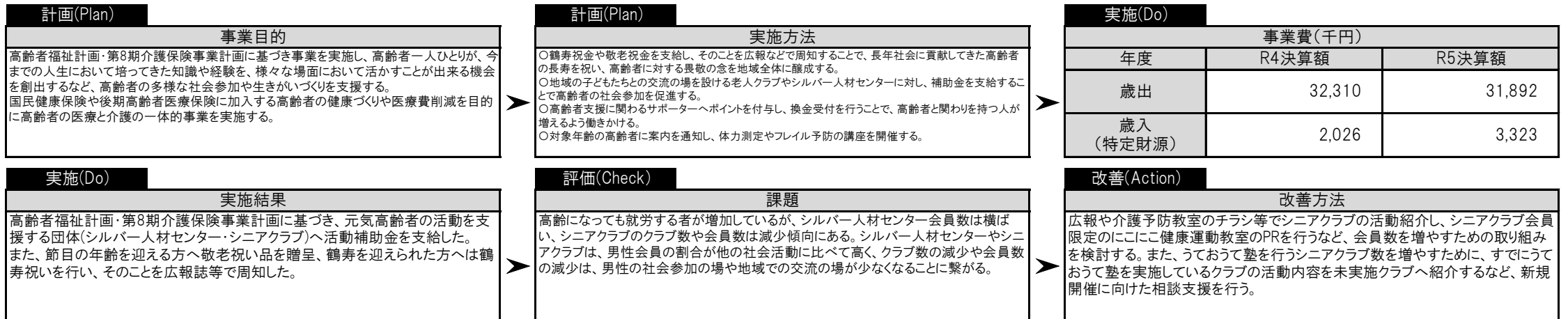
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
ねぎらい手当支給数	目標値		62	70
	実績値	51	50	
	達成率		80.6%	0.0%
単位: 件/年				
行方不明高齢者等捜してメール登録者数	目標値		25	30
	実績値	19	25	
	達成率		100.0%	0.0%
単位: 人				

事業名	10310504 元気高齢者支援事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		—
		根拠法令	老人福祉法		予算科目	会計	款	項	目	老人福祉費
		行政計画	高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画			一般会計	3	1	4	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり		施策	(1) 元気高齢者の活躍を促す環境づくりの推進				

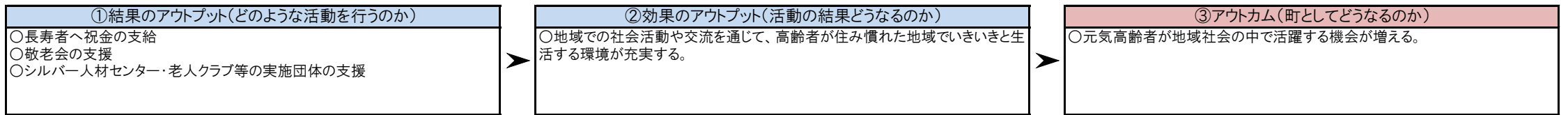
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

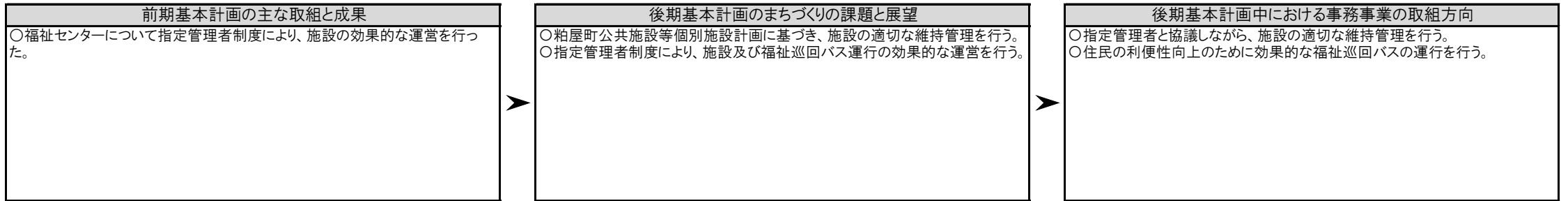


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

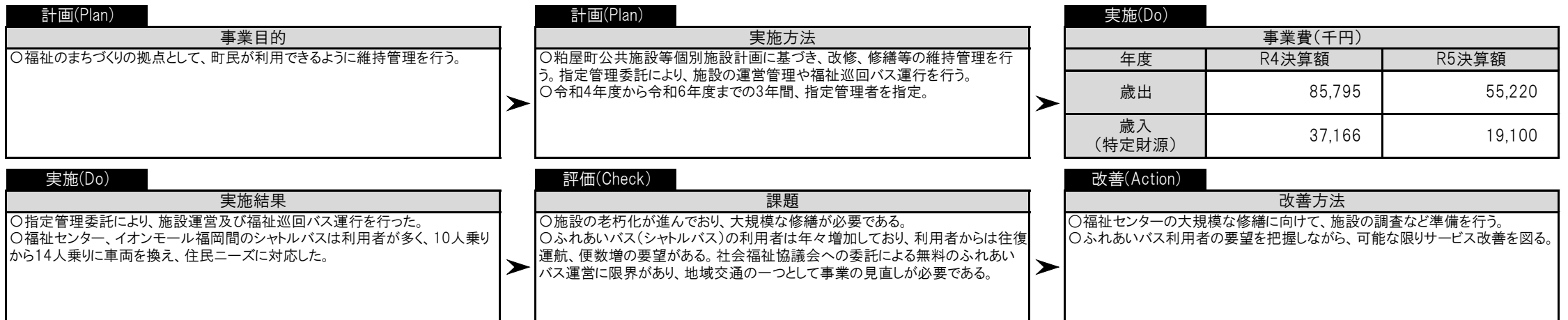
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
[施策]シニアクラブ会員数 単位: 人	目標値		1,300	1,400
	実績値	1,327	1,132	
	達成率		87.1%	0.0%
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

事業名	10310601 福祉センター管理運営事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分	重点P(安全安心)
		根拠法令			予算科目	会計	款	項	目
		行政計画				一般会計	3	1	5
基本目標	1 つながりと交流を深め、心豊かな人を育む協働のまち	政策	4 身近な学びと交流があるまちづくり		施策	(1) ライフステージに応じた学びと交流の推進			

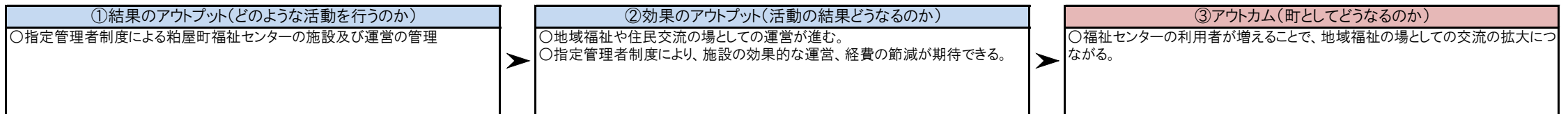
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

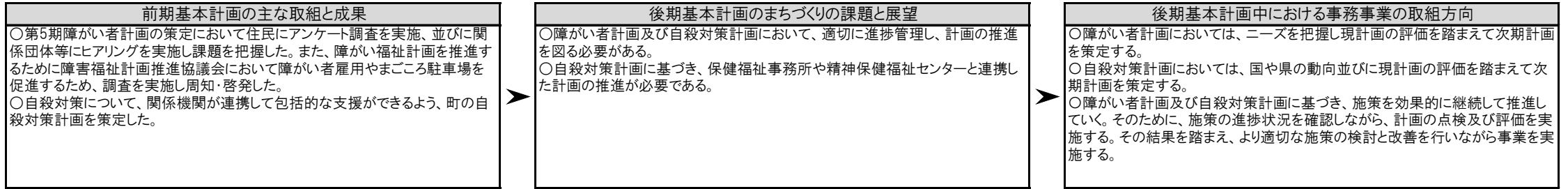


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
福祉巡回バス延べ利用者数	目標値		45,000	55,000
	実績値	46,387	46,240	
	達成率		102.8%	0.0%
単位: 人/年				
目標値	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				

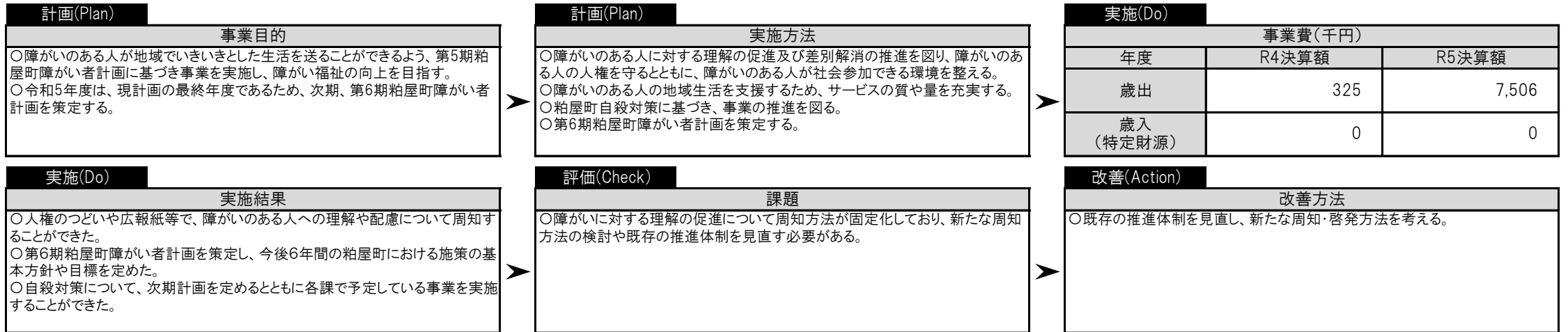
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
福祉センター延べ利用者数	目標値		10,000	17,000
	実績値	14,478	12,734	
	達成率		127.3%	0.0%
単位: 人/年				
目標値	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				

事業名	10310903 障がい福祉総務事務	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分	R5重点
		根拠法令	障害者基本法、障害者総合支援法、児童福祉法、自殺対策基本法		予算科目	会計	款	項	目
		行政計画	粕屋町障がい者計画、粕屋町障がい福祉計画、粕屋町障がい児福祉計画、粕屋町自殺対策計画			一般会計	3	1	8
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	4 障がい者がともに暮らせるまちづくり		施策	(1) 生きがいを感じ社会参加を促す環境づくりの推進			

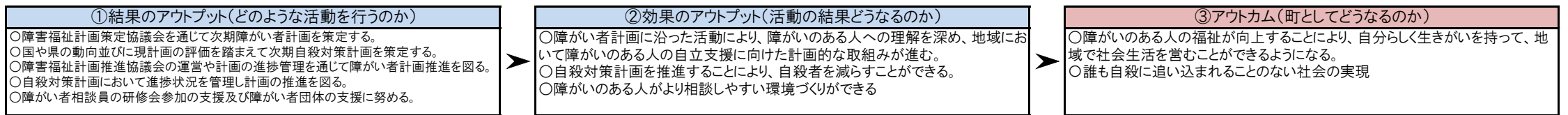
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)



活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
障害者週間行事等参加人数 (さくらホール+多目的ホール)	目標値		540	550
	実績値	529	447	
	達成率		82.8%	0.0%
単位: 延べ人/年				

成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
自殺者数	目標値		4	3
	実績値	9	4	
	達成率			
単位: 人/年				

事業名	10310906 障がい福祉サービス事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分	-	
		根拠法令	障害者総合支援法、児童福祉法		予算科目	会計	款	項	目	障害者福祉費
		行政計画	粕屋町障がい者計画、粕屋町障がい者福祉計画、粕屋町障がい児福祉計画			一般会計	3	1	8	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	4 障がい者がともに暮らせるまちづくり		施策	(2) 地域で安心して暮らせる環境づくりの推進				

1. 事務事業の取組方向

前期基本計画の主な取組と成果
<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者の自立支援・生活支援サービスを提供するため、地域における障がい福祉サービスに関して情報を共有した。 ○障がい者の「親亡き後」を見据え、地域生活支援拠点等の整備が求められる中、その拠点整備の一環として、糟屋中南部圏域では障がい者の緊急受入れ等の仕組み作りの準備をした。 ○増大する障害福祉サービス費について、請求審査システムを導入し、事業所からの請求内容に不適切な内容がないか審査できる体制を構築した。また、障害福祉制度や相談機関について情報提供や周知に取り組んだ。 ○障がい者の在宅福祉サービスについて、支援が必要な方が適切に利用できるよう、窓口・広報・ホームページ等で周知を図った。

後期基本計画のまちづくりの課題と展望
<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者が地域で安心して生きがいを持って自立した生活ができるよう、制度の周知や相談機関等の情報提供に加え、関係機関と連携を密にする必要がある。 ○地域生活支援拠点整備において、新たな機能を糟屋中南部自立支援協議会で検討し拠点を拡充する。 ○障がい福祉サービス利用者が増加しているため、受給資格や請求内容の確認をより詳細に実施できる体制を作る。 ○医療的ケア児が身近な地域で生活するために、保険、医療、障がい福祉、保育、教育などの関係者が連携を回り支援を受けられることが求められる。

後期基本計画における事務事業の取組方向
<ul style="list-style-type: none"> ○各種相談窓口、法改正等に伴う制度等をわかりやすい周知していく。 ○地域移行・就労支援を進めていくために関係機関と連携して支援していく。 ○地域生活支援拠点整備の緊急受入体制の確保を軌道に乗せる。また、新たな機能について糟屋中南部自立支援協議会で検討し拡充を図る。 ○障がいサービス利用費増大に伴い給付費適正化のため、システムでの審査体制を活用して適正化に努める。 ○医療的ケア児の適切な支援の協議の場を持ち、関係機関と連携を図る。

2. 実施計画(PDCAサイクル)

計画(Plan)
事業目的
<ul style="list-style-type: none"> ○障がいのある人が地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、第5期粕屋町障がい者計画に基づき事業を実施し、障がい福祉の向上を目指す。 ○障がいの有無に関係なく、相互に人格と個性を尊重し合う地域共生社会を目指す。

計画(Plan)
実施方法
<ul style="list-style-type: none"> ○障がいのある人や障がいのある子どもの自己決定を尊重し支援していく。 ○障がいの状況に応じたサービスが提供できる体制を整える。 ○障がいのある子どものライフステージに沿った、切れ目のないサービスが提供できる体制を整える。

実施(Do)		
事業費(千円)		
年度	R4決算額	R5決算額
歳出	1,583,303	1,840,227
歳入 (特定財源)	1,098,610	1,313,442

実施(Do)
実施結果
<ul style="list-style-type: none"> ○障がいのある人が、それぞれの地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の状況に合わせたサービスを案内・提供することができた。

評価(Check)
課題
<ul style="list-style-type: none"> ○福祉サービス利用者の増加に伴い給付費も増大している。支給内容や支給量について適正化に努めているが、個々の状況に合わせたサービスの提供が、真に本人のためになっているかどうか判断し難い。

改善(Action)
改善方法
<ul style="list-style-type: none"> ○福祉サービスの利用者が希望するサービスの内容や支給量が適切であるか、綿密な聞き取りや利用計画の厳密な審査によって適切なサービス提供に努める。

3. 事業フロー(ロジックモデル)

①結果のアウトプット(どのような活動を行うのか)
<ul style="list-style-type: none"> ○障害者総合支援法のサービスの給付支援 ○地域生活支援事業に基づくサービスの給付支援 ○精神通院医療、更生医療および育成医療の給付支援 ○糟屋中南部自立支援協議会で地域の課題についての検討 ○地域活動支援センター、相談機関の周知

②効果のアウトプット(活動の結果どうなるのか)
<ul style="list-style-type: none"> ○各種障がい福祉サービスを必要な方が適正に利用することができる。

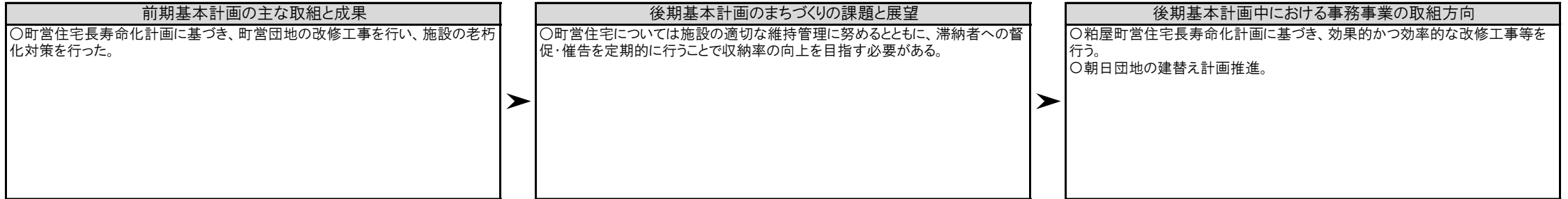
③アウトカム(町としてどうなるのか)
<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者及びその家族の経済的負担、身体的負担及び精神的負担の軽減により、安心してより質の高い生活を送ることができる。

活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

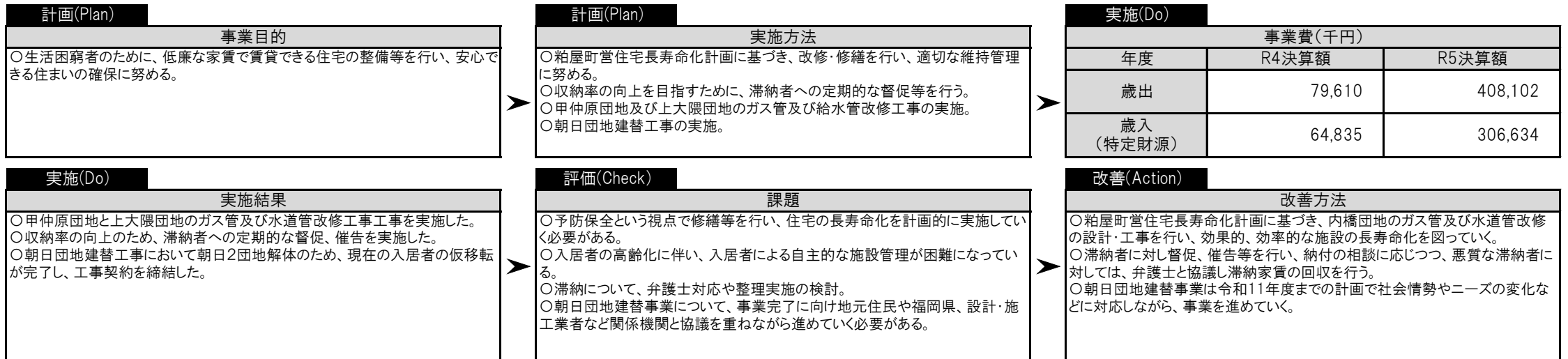
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
[施策]障がい者(児)の計画相談利用者数 単位: 人/年	目標値		650	700
	実績値	595	919	
	達成率		141.4%	0.0%
精神通院医療、更生医療、育成医療のサービス利用者数 単位: 人/年	目標値		870	900
	実績値	847	981	
	達成率		112.8%	0.0%

事業名	10840101 町営住宅管理運営事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		R5重点
		根拠法令			予算科目	会計	款	項	目	住宅管理費
		行政計画				一般会計	8	4	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり		施策	(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営				

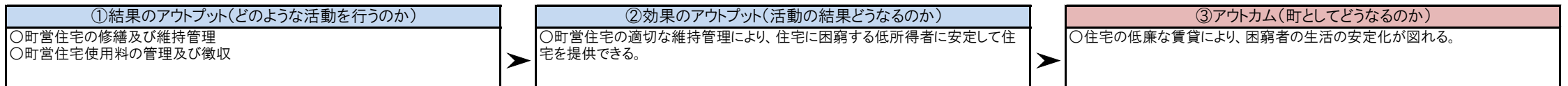
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

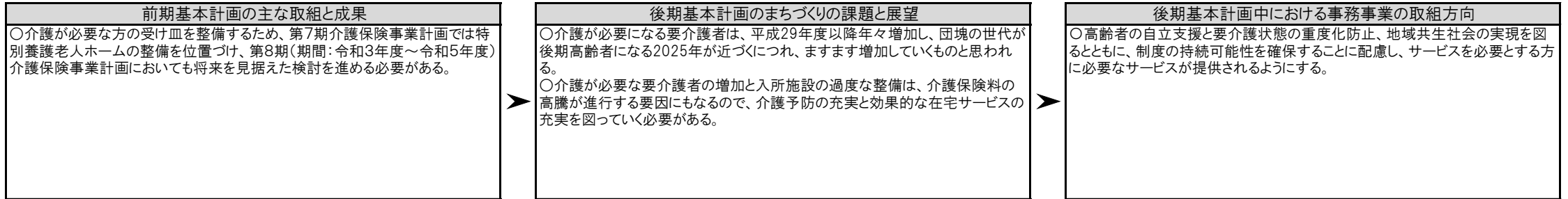


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
入居世帯数	目標値		154	183
	実績値	168	145	
	達成率		94.2%	0.0%
単位: 世帯				
	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				

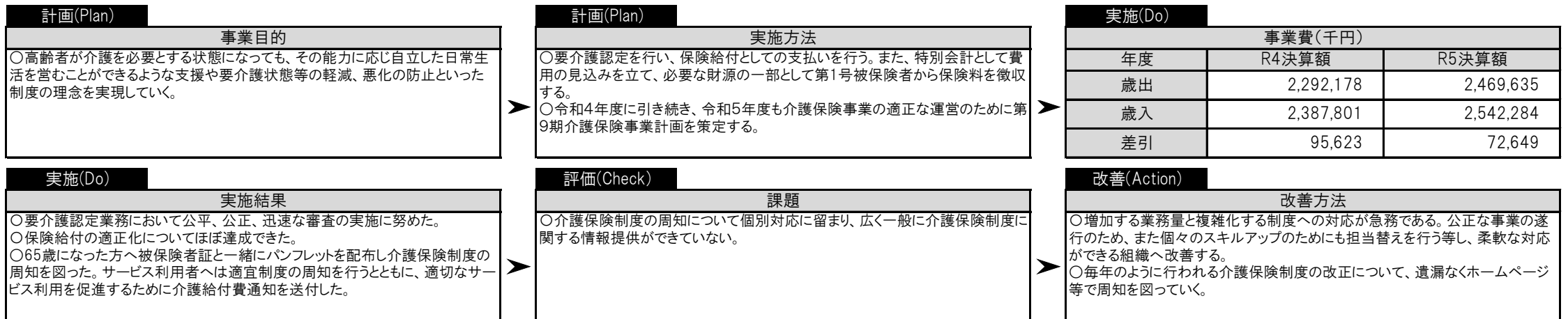
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
家賃収納率	目標値		99.0	100.0
	実績値	99.0	97.7	
	達成率		98.7%	0.0%
単位: %				
	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				

事業名	23001 介護保険事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		R5重点
		根拠法令	介護保険法・介護保険条例・介護認定審査会規則		予算科目	会計	款	項	目	一般管理費、他
		行政計画	高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画			介護保険	1	1	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり		施策	(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営				

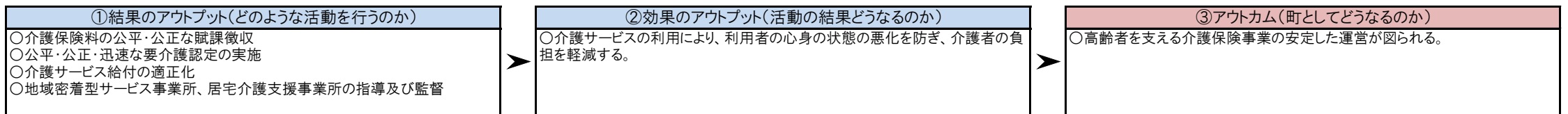
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)



活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
保険料の収納率	目標値		99.50	99.50
	実績値	99.66	99.77	
	達成率			
単位: %	目標値		250,000	250,000
	実績値	236,000	262,000	
	達成率			
単位: 円	目標値			
	実績値			
	達成率			

事業名	23040 介護予防・生活支援サービス事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課	事業年度	令和5年度	事業区分			—
		根拠法令	介護保険法	予算科目	会計	款	項	目	介護予防・生活支援サービス事業、他
		行政計画	高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画		介護保険	5	1	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり	施策	(2) 住み慣れた地域での生活を支える支援の充実				

1. 事務事業の取組方向

<p>前期基本計画の主な取組と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の介護予防活動を充実するとともに、地域住民の力を借りる、かすサポ(粕屋町サポーター制度)を立ち上げ、多様なニーズに対応する体制を構築した。また、サポーターポイント制度を構築し、かすサポ以外のセルフケア(自分自身の健康づくり教室への参加)に対してもポイントを付与することで介護予防の意識が高まった。 ○介護予防教室の内容を見直し、誰もが参加しやすい教室運営を心掛け、高齢者の介護予防を推進した。 ○粕屋医師会と協力が在宅医療、介護連携の充実に向けたシステムを啓発した。 	<p>後期基本計画のまちづくりの課題と展望</p> <p>○今後、介護認定者の増加による社会保障費の負担拡大が懸念される中、介護予防活動の充実や高齢者の自立支援のための生きがいづくり、地域での支え合いの体制を構築することが重要である。</p>	<p>後期基本計画における事務事業の取組方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の自立支援や地域の見守りを含め、地区公民館で実施しているゆうゆうサロンの新規参加者が増加するよう啓発に取組む。 ○高齢であっても、支える側として活動できる者は、粕屋町のサポーターとして役割やいきがいをもち、社会参加してもらう。またサポーター制度を利用し、住み慣れた地域でいつまでも過ごせることができるように支援する。 ○介護予防教室では、教室に参加することが、外出の促進につながるため、誰もが参加しやすい教室運営や介護予防の成果を評価できるような内容にする。
--	--	---

2. 実施計画(PCDAサイクル)

<p>計画(Plan)</p> <p>事業目的</p> <p>介護予防・生活支援サービスは、要支援者と事業対象者を対象としたサービス(総合事業)である。総合事業では、従来型のサービスだけでなく、緩和型サービス、地域のボランティアを活用した生活支援のサービスや高齢者の通いの場を実施する。</p>	<p>計画(Plan)</p> <p>実施方法</p> <p>住民ボランティアを活用した生活支援サービスや通いの場の課題から、課題の解消や改善策を検討する。参加者及び支える側の自助・共助の意識を高めるような講座や研修会を実施する。介護予防教室の内容を見直し、新規の参加者を増やす。</p>	<p>実施(Do)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">事業費(千円)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算額</th> <th>R5決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳出</td> <td>49,849</td> <td>53,427</td> </tr> <tr> <td>歳入</td> <td>74,806</td> <td>63,340</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td>24,957</td> <td>9,913</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)			年度	R4決算額	R5決算額	歳出	49,849	53,427	歳入	74,806	63,340	差引	24,957	9,913
事業費(千円)																	
年度	R4決算額	R5決算額															
歳出	49,849	53,427															
歳入	74,806	63,340															
差引	24,957	9,913															
<p>実施(Do)</p> <p>実施結果</p> <p>住民ボランティアが行う事業(かすサポ)では、事業の目的やボランティアの役割について再度協議する機会を持った。サポーターポイントの対象を拡大し、セルフケアとボランティアのポイントを分けて付与し、ボランティアの意欲向上を図った。介護予防教室や講座では、教室の内容を検討し、住民が興味をもつテーマ、チラシの作成を行った。</p>	<p>評価(Check)</p> <p>課題</p> <p>ボランティア養成講座に若い人材の申し込みはあったが、講座終了後、実際にボランティアとして活動してもらえないのが課題である。ボランティアの実状として、登録者は多いが活動する人は少ないという課題がある。また、住民ボランティアが一部高齢化し、新しいことに対応する柔軟さが低下したり、モチベーションの維持が難しいといった課題が見受けられ、サポートの必要性がある。</p>	<p>改善(Action)</p> <p>改善方法</p> <p>行政とボランティアの役割や自助、公助、共助について双方で学ぶ必要があるため、ボランティア研修やボランティアの定例会へ参加し、意見交換しながら、住民ボランティアの状況を把握し、サポートしていく。介護予防教室の新規参加者を獲得するため、申し込み方法や内容を検討する。</p>															

3. 事業フロー(ロジックモデル)

<p>①結果のアウトプット(どのような活動を行うのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防・生活支援サービス事業の実施 ○一般介護予防事業の実施 ○介護予防サポーターの育成 	<p>②効果のアウトプット(活動の結果どうなるのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防の場を作ることで、高齢者の自立に向けた支援ができる。 ○地域での介護予防活動の実践できる人材が育ち、地域における通いの場が増える。 	<p>③アウトカム(町としてどうなるのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防の充実により、元気な高齢者が増加する。 ○高齢者を地域で支え合う環境が充実する。
---	---	---

活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)	成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値					[施策]ゆうゆうサロン登録者数	目標値	-	625
	実績値				実績値		593	400	
	達成率				達成率		-	64.0%	0.0%
単位:	目標値				目標値				
	実績値				実績値				
	達成率				達成率				

事業名	23010 地域包括支援センター事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		—
		根拠法令	介護保険法		予算科目	会計	款	項	目	地域包括支援センター事業、他
		行政計画	高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画			介護保険	5	2	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり		施策	(2) 住み慣れた地域での生活を支える支援の充実				

1. 事務事業の取組方向

<p>前期基本計画の主な取組と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○更に認知症に対する講座や認知症カフェを開設し、認知症についての啓発にも力をいれた。 ○地域ケア会議を定期的実施し、地域の課題を抽出した。 ○地域包括ケアシステムの構築に向けて、中核となる地域包括支援センターの相談機能を強化した。 	<p>後期基本計画のまちづくりの課題と展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症カフェの活性化などにより認知症の方や家族に対する支援体制を整備していくことや認知症に対する啓発が重要となっている。 ○高齢者の在宅生活を支援するため、引き続き地域包括支援システムによる支援を充実するとともに、地域包括支援センターを核に保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが協力し、高齢者の身近な相談場所であることを啓発していくことが必要となっている。 	<p>後期基本計画における事務事業の取組方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症の施策について、認知症カフェや認知症サポーター養成講座を実施しているが、町民に浸透していないため、啓発に力を入れる。 ○地域ケア会議を充実させ、地域の課題を抽出し、地域包括ケア推進会議を開催する。
--	--	---

2. 実施計画(PDCAサイクル)

<p>計画(Plan)</p> <p>事業目的</p> <p>地域包括支援センターには、保健師、社会福祉士、主任ケアマネを配置し、総合相談や権利擁護の相談を中心に高齢者の支援を行う。高齢化が進む中で誰もが認知症になる可能性があり、自分自身のこととして考える機会を持つ必要がある。地域ケア会議を充実させ、地域課題を抽出し、町の施策を検討する。</p>	<p>計画(Plan)</p> <p>実施方法</p> <p>認知症に関する啓発やサポーター養成講座を充実させる。認知症担当者の研修会の機会を増やす。地域ケア会議に参加予定の事業所に事前研修会を実施する、助言者には助言者研修会を実施する。</p>	<p>実施(Do)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">事業費(千円)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>R4決算額</th> <th>R5決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳出</td> <td>26,454</td> <td>26,252</td> </tr> <tr> <td>歳入</td> <td>24,630</td> <td>23,183</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td>▲ 1,824</td> <td>▲ 3,069</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)			年度	R4決算額	R5決算額	歳出	26,454	26,252	歳入	24,630	23,183	差引	▲ 1,824	▲ 3,069
事業費(千円)																	
年度	R4決算額	R5決算額															
歳出	26,454	26,252															
歳入	24,630	23,183															
差引	▲ 1,824	▲ 3,069															
<p>実施(Do)</p> <p>実施結果</p> <p>認知症サポーター養成講座を3回、認知症サポーター養成講座終了後にスキルアップ教室を行った。また、誰でも認知症になる可能性があるということを念頭に、啓発活動に力を入れて実施した。地域ケア会議では、実施するだけでなく、助言者の研修や事例提供者への事前打合せを行う等、会議内容の充実を図った。欠員状態の中でも認知症の啓発や地域ケア会議、生活支援体制整備事業は県のモデル事業を受託し重点的に行った。社会福祉士や保健師の正規職員の採用に向けて担当課に働きかけた。</p>	<p>評価(Check)</p> <p>課題</p> <p>令和5年度中は、職員が欠員(最大4名)だったため、指定介護予防支援事業所としての事業である要支援者や事業対象者のケアプラン作成が業務の中心になり、十分な事業ができなかった部分がある。職員の不足や担当者の交代により、長期的な視野に立った継続的な業務ができないという課題がある。</p>	<p>改善(Action)</p> <p>改善方法</p> <p>必須3職種の社会福祉士や保健師について、正規職員での採用を要望する。会計年度任用職員の確保や継続して就労してもらうために、担当課と労働条件の交渉を行い、会計年度任用職員の確保に努める。</p>															

3. 事業フロー(ロジックモデル)

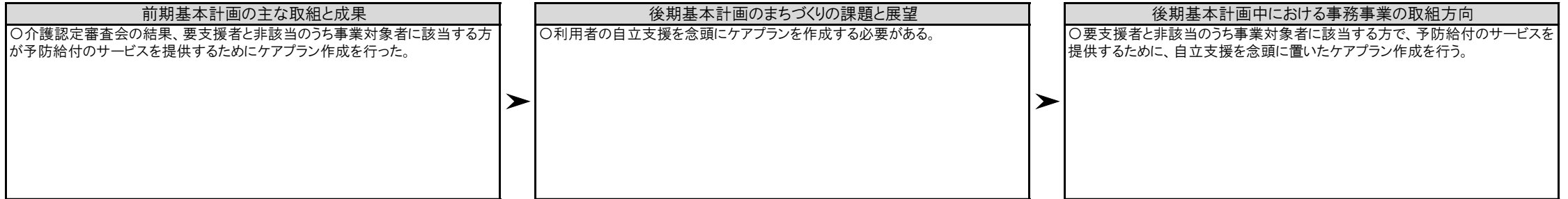
<p>①結果のアウトプット(どのような活動を行うのか)</p> <p>○地域包括ケアシステムによる介護・福祉・保健・医療など、総合的な支援(地域ケア会議の開催、認知症施策の推進、在宅医療・介護連携推進、生活支援コーディネーター体制の整備)</p>	<p>②効果のアウトプット(活動の結果どうなるのか)</p> <p>○高齢者の生活支援や認知症高齢者に対して、地域で支え合う体制が構築される。</p>	<p>③アウトカム(町としてどうなるのか)</p> <p>○高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活ができるようになる。</p>
--	--	---

活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
地域ケア会議の開催	目標値		10	12
	実績値	9	10	
	達成率		100.0%	0.0%
単位: 回/年				
	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				

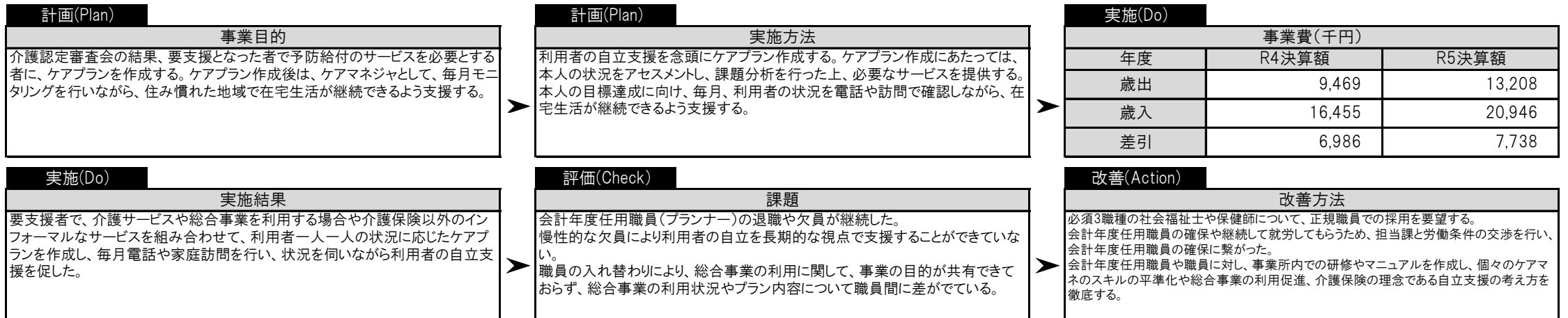
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				
	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:				

事業名	23021 居宅介護予防支援事業	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		—
		根拠法令	介護保険法		予算科目	会計	款	項	目	一般管理費、他
		行政計画	高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画			介護サービス	1	1	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	3 高齢者が元気に暮らせるまちづくり		施策	(2) 住み慣れた地域での生活を支える支援の充実				

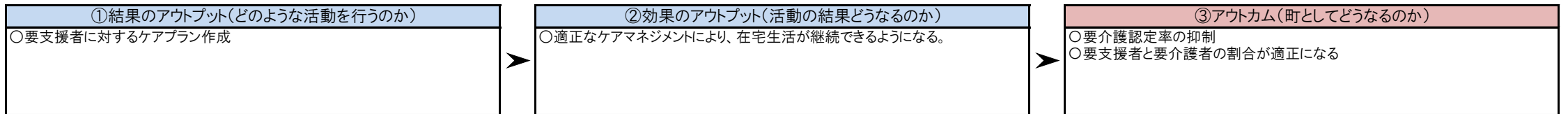
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)

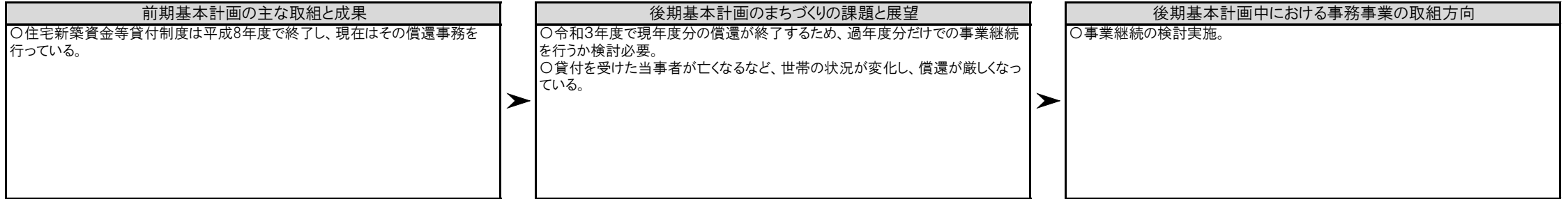


活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

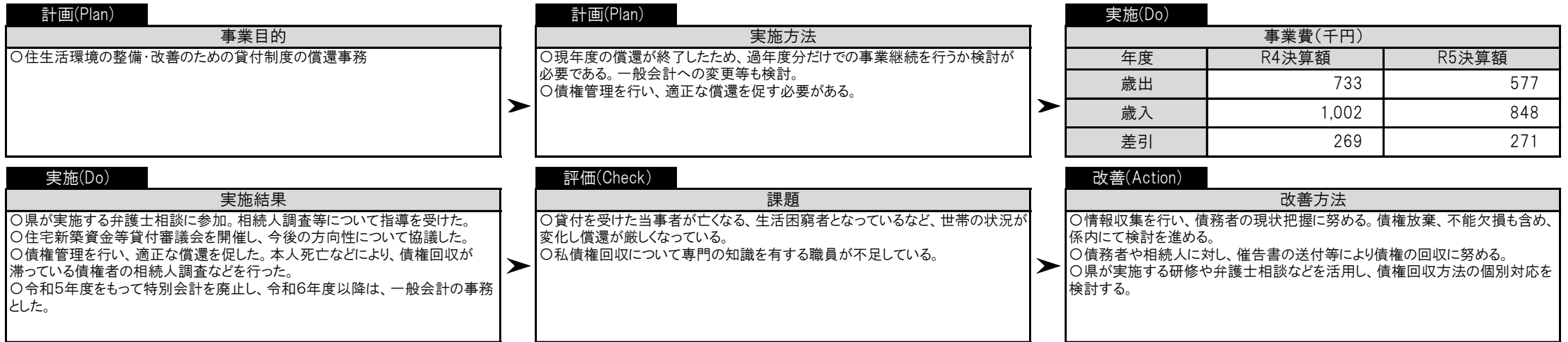
成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
介護認定率	目標値		16	17
	実績値	15.35	16.66	
	達成率			
単位: %	目標値			
	実績値			
	達成率			

事業名	23031 住宅新築資金等貸付事務	所管課	住民福祉部 介護福祉課		事業年度	令和5年度		事業区分		—
		根拠法令			予算科目	会計	款	項	目	一般管理費
		行政計画				住宅新築資金	1	1	1	
基本目標	3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち	政策	5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり		施策	(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営				

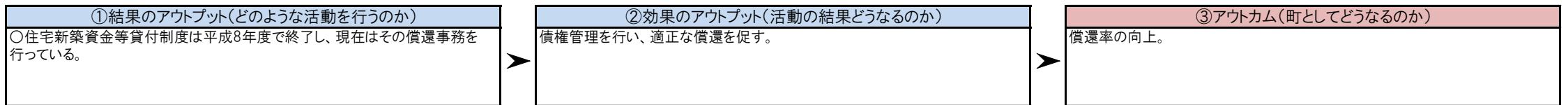
1. 事務事業の取組方向



2. 実施計画(PCDAサイクル)



3. 事業フロー(ロジックモデル)



活動指標(アウトプット)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			

成果指標(アウトカム)	年度	R1年度	R5年度	R7年度(最終)
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			
単位:	目標値			
	実績値			
	達成率			